

再生石膏粉の有効利用  
ガイドライン策定委員会

## 修正事項など確認し完成間近

### 各方面から問い合わせ多数

廃石膏ボードのリサイクル率向上を目的に「再生石膏粉の有効利用ガイドライン策定委員会」は2月21日、第4回の委員会を開催し、作業部会で行った修正事項を踏まえて作成を進めているガイドライン（試行版）についてこれまでの修正事項などをまとめ、確認作業を行った。



完成に向けあと一歩

今回は最後の委員会の会合となり、出席した各委員が再生石膏粉の有効利用ガイドライン（試行版）Ver. 2における用語の統一や石膏ボードに関する一般的なデータの確認、検査頻度や夾雑物や水分量など検査項目など全体を通して確認をした。セネコンや自治体、省庁などからも問い合わせが来ていることが報告され、注目

されていることが伺われた。

今回各委員から寄せられた指摘についても反映させ、年度末にはガイドラインを完成させる見込みとなる。委員長を務めた佐藤研一氏（福岡大学教授）から

「まずは作って使って使われていくことが重要だ」と話した。